

せいしんビジネスクラブ 第4回 ベーシックコース 経営研究会を開催しました

2月7日（金）13時より第4回ベーシックコース経営研究会を開催しました。24名にご参加いただき、今回の講義テーマ「戦略構築の視点」について学びました。

1. 講義ハイライト

・VUCA時代の経営者に求められること

世の中がVUCA（変動性・不確実性・複雑性・曖昧性）に満ちている中、正解がわからなくても判断することが「経営」である。VUCA時代の経営者には①情報収集能力を高め判断の精度を上げる、②その判断を社員全員と共有・徹底する、③高い俊敏性が求められる。

・戦略とは自社の優位性を発揮するシナリオ

戦略策定とは、自社の優位性（強み）を発揮するためのシナリオづくりであり、シナリオ策定の第一歩は「現状を知ること」である。また、差別化（他社より高いレベルでできること）や独自性（自社でしかできないこと）が優位性を生み出す。

・現状分析の基本は「SWOT分析」

SWOT分析は自社の「内部環境」と「外部環境」を分析し、強みや弱みを把握するフレームワークのこと。自社の強み・弱みは相対的に決まるものであり、競争力を左右するような強み・弱みが特に重要な要素となる。

2. 参加会員の声

【講義内容について】

- ・現状分析の重要性を理解できた。
- ・SWOT分析を管理職全員で改めて実施してみたいと思った。

【グループディスカッションについて】

- ・グループでの意見交換がとても有意義だった。
- ・他会員の考えや意見を聞くことができ、大変参考になった

3. 事務局より

今回の経営研究会は、個人ワークで自社の「強み・弱み」や業界を取り巻く「機会・脅威」を分析し、その後グループディスカッションでブラッシュアップすることで、多くの気づきを得ることができる内容でした。

次回の経営研究会は「利益を出すシクミとキャッシュフロー」をテーマに、経営者に必要な決算書の見方・考え方と、損益分岐点・キャッシュフローといった、計数を経営に活用する方法について学びます。次回も皆さまにとって有意義な経営研究会となるよう運営してまいります。皆さまの参加をお待ちしております。

<経営研究会の様子>



せいしんビジネスクラブ事務局
担当:原田
TEL : 054-271-0146
Mail : soudan@seishin-shinkin.co.jp

以上